

労災加入で  
職場の安全  
家族の安心

# 新庄最上 建 総

発行所  
新庄最上建設総合組合

山形県新庄市五日町1193番地2

TEL 22-4577

FAX 22-4545

編集者

教 宣 部

(株)エッサム

組合ホームページ <http://shinjomogami-kenso.jp/> を検索!!

修復中の熊本城



## 組合と共に歩んだ四十年に感謝

会長 奥山 亀雄

新年あけましておめでとうございます。日頃組合員各位に於かれましては組合運営にご尽力頂き感謝申し上げます。令和になって初めてのお正月を迎え、最初の干支である鼠年の新たなスタートの年となり組合員の皆様方にはより良い年になる事をご期待致します。

組合に於かれましては、毎年のように組合員数が減少になっておりますが、皆様方のご協力により組合運営も順調に推移しております。しかし建設国保に於いてはここ二年間毎年二億円ずつ取り崩して(積立残金十二億五千万円)おり、赤字経営が続いています。被保険者数も毎年減少しており大変な運営状態であり、今この現状に歯止めを掛けなければ今後若い世代には無くなるのではと心配しています。被保険者に

於かれましては早目の健診・脳ドック等を受診され、医療費削減に努めると共に本部運営に於かれましても経費削減(赤字運営時には役員や支部への記念品配布等をやめる)を実行し、組合員一丸となって取り組んで行かなければなりません。今後もハガキ要請運動や健診率アップに努め、ハガキ要請など皆様方と共に頑張ってくださいと考えております。

さて、私事ですが今期を持って会長職を退く事になりました。組合運営に携わって理事八年、支部長四年、専門部長八年、副理事長二年、理事長十六年、会長二年と約四十年間、人生の半数以上を組合員各位のご指導ご協力を頂き無事全う出来た事に改めてお礼申し上げます。この間多くの組合員・家族との交流が出来た事、国会議員への陳情に議員会館に行けた事、何よりもこの十八年間で執行部・組合員の協力を頂き組合運営で毎年積立金を計上し退任する事が出来た事、本当にありがとうございます。

最後に、長年支えて頂きました役員及び組合員とご家族の皆様方に感謝申し上げます、当組合の限らない発展のため微力ながら応援して行くと共に、組合員とご家族のご健勝をお祈り致します。



全国大会

全建総連  
第六十回定期大会に参加して

理事長 八 鍬 豊 勝

寒さも一段と厳しさを増し、組合員の皆様におかれましても日々寒さの中、ご確約のこととご推察致します。又、日頃より組合運営及び活動にご指導ご協力頂いておりますことに深く感謝申し上げます。組合員の皆様方のご協力で組合運営も順調に推移しております。

さて全建総連第六十回定期大会が十月三十日、十一月一日の三日間にわたり、熊本県「熊本市民会館」を主会場に開催されました。全国五十三県連・組合から一四五三人「山形県連四二人」が参加し来期に向けて活発な議論が行われました。主催者を代表して吉田中央執行委員長より挨拶があり、御来賓の皆様より全建総連運動への支援と協力、連帯と激励などがありました。本会議では、勝野書記長、菅原財政部長から第五十九期経過報告・決算報告を受け、質疑応答が行われました。続いて運動方針と予算案の提案があり、代議員からは「復興支援活動に感謝」「現場からの処遇改善」「焼失した首里城再建への支援を」など積極的な討論が行われ第六十期の運動方針を拍手で承認しました。大会二日目には分科会が行われ、第四分科会「税金対策」では百十二人「山形県連四三



人」の参加で議論が行われ消費税、増税、インボイス制度の質問が多く、今後も消費税、増税反対運動とインボイス制度の見直しの運動をしていくとの答弁でした。第六十期の新役員を代表して吉田中央執行委員長は「運動を広げ何としても現場の賃金・単価の大幅な引き上げ、法定福利費の確

賃金獲得に向けて

副理事長 高橋 久一

保を勝ち取っていききたい。全国の仲間のご理解とご協力で魅力ある組合づくりに全力で頑張りたい」と挨拶し、団結ガンバロウで三日間の大会は幕を閉じました。

全建総連や県連が中心になり、ハウスメーカー団体に対し最低賃金保障の交渉が必要で、実質賃金が上がらない、請求が出来ない現状を踏まえ必



要経費である法定福利費の計上や標準見積書作成の学習会を令和二年度も継続して実施していきたい。

ゼネコンや大手ハウスメーカー発注の一次請負の段階では法定福利費を含む必要経費を請求して受け取っているが、二次三次請負以下は請求も出さずカットされているのが現状です。ハウスメーカーは継続的な仕事を補償する代わりに、安い賃金で請け負わせています。我々の足元を見ているようですが、元請の言いなりならず我慢しないで一致団結して要求する事が大事です。なかなか厳しい現状ですが、皆で協力して一緒に頑張っていくきましょう。

### 感謝と祈り

金山支部長 渡部 俊治

「おもしろき こともなき世を おもしろく」

この句は身分制度を廃止し、皆が笑いあえる楽しく幸せになれる世にしようと、土佐藩の坂本龍馬と共に立ち上がった明治維新の先駆け者、長州藩士・高杉晋作の辞世の句です。私はこの句が好きで常に心の中に留めています。私は十年という長い間、金山支部長という大役を仰せつかり大過無く任務を遂行させて頂きました事は、ひとえに皆様方のご協力の賜物と心より感謝申し上げます。



今後は一兵卒として蔭ながら組合の更なる繁栄、組合員家族が高杉晋作の願いのように笑い合える、楽しく幸せな日が続く事を心より祈って参りたいと思います。長い間、本当に有難うございました。最後に、

「技術は人を幸福にする」



### 雪のない冬

釜淵支部長 茂木 道雄

平成から令和に年号が変わり、初めての正月を迎えました。雪が少なく私が小学生の頃は、道路の除雪も無く馬車道を歩き家に入るのに雪が多くて、階段を作り玄関から入った思い出があります。今の若い人達には想像も出来ない事だと思えます。今から六十数年前に少雪の年はあったと思えます

が、これ程の年はない様な気がします。毎年今の時期は、木工事の傍ら高齢者家庭の雪下ろしや軒下の除雪作業に汗を流している時期なのです。少し雪が恋しい様な気がします。暖冬で過ごしやすいのはいいのですが、偏に良い事ばかりではない様な気がします。これから春にかけて、冷害や水害、水不足、そして景気の悪化が懸念されます。それだけでなくも地方は余り景気の回復の兆しもなく、年々仕事も減少傾向にある様な気がします。

支部長の二年間を振り返って

萩野支部長 山科 平 行

今期、支部長を仰せつかり残すところあとわずかになりました。当支部の総会も終わり時期支部長及び役員が決まり、新たなスタートを迎えようとしているところです。

私は今期一期支部長を務めさせて頂きましたが、昨年組合の産業まつり参加の担当支部に当たっておりまして。一昨年から、まな板用の柳の木を捜し歩き幸いに仁田山地区の河川敷で見つけ、建設省に伐採の許可申請、伐採、運び出し、後片付け、完了報告など初めての経験で一年目を過ごしました。昨年は柳の製材や乾燥後の材料を担当組合員に仕分け配布し、又支部での産業まつりに向けた出品作品の担当（コースター・塵取り・菓箱）を



お願いし、自分も当日の準備に追われました。しかし準備万端の中、二日前に台風の接近のため中止の連絡が入り気が抜けてしまいました。すぐに組合員に連絡すると共に、今後の事について組合と相談して作成した製品等を、他の支部で使ってもらったり時期担当支部の最上支部で引き受けて頂き安堵したところです。

支部長の二年間は私にとって生涯記憶に残る良い思い出になります。支部組合員、関係者に感謝申し上げます。

今年もお願いいたします

主舟形支部長 田中 正

新年明けまして、おめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、私事ですが、新たな年を迎え二期目の支部長を拝命することになりました。舟形支部の会員皆様のため精一杯努めたいと考えています。宜しくお願い申し上げます。





# 税金学習会

令和2年1月29日  
新庄市民文化会館にて

舟形の会員はもとより、新庄最上建設総合組合の皆様にとりまして、この新しい年がより良き年になるよう心より祈念いたしましたして、年頭の挨拶とさせていただきます。



## 「ONE TEAM」

最初は不安でありましたが、執行部の皆さんや先輩方の助けもあり一人で頑張るのではなく、みんな力で合わせて目標に向かう。  
今年の流行語に選ばれました、

月日が経つのは早いもので、私が青年部の部長という役をさせて貰ってから早くも二年が過ぎようとしています。

青年部長 井上 信之



## 二年を振り返って

昨年引き続き、今年度も「組織拡大キャラバン行動」を全建総連の宣伝カードで、七月二十九日から八月二日まで行いました。  
新庄、最上は七月三十日の午後五時に、白糸の滝ドライブインで酒田の組合より宣伝カードを引き

組織部長 早坂 陽一



## 組織拡大キャラバン行動



組合組織にも当てはまるのではないかと感じました。その意識や思いやりが行動力に繋がっているのではないかと思います。  
任期の中では災害等が多く、青年部活動としてはこれといった結果を残せていませんが、交流会や様々な活動を通して色々な人に興味を持ち、これからの青年部に繋がればいいかなと思います。



継ぎまして、当組合駐車場に一晚駐車して、翌日の三十一日午前八時にスタートして、新庄市内巡回↓鮭川村↓真室川町↓金山町↓新庄市↓最上町↓舟形町へと廻り、途中の建設現場で訪問活動に取り組み、加入の呼びかけ等を行い、午後十二時三十分には猿羽根山ドライブインで北村山建設組合へ引き継ぎました。この日は、町村議会議員選挙の期間中の為、戸沢村、最上町へのスピーカーを流しませんでした。昨年と同様猛暑(三十四度〜三十五度)の気温の中、同行者の皆様たいへん御苦勞様でした。



# ものづくり博2019

令和元年11月16日  
新庄駅「ゆめりあ」にて

## 編集後記

教育宣伝部長 佐藤 元男

新年明けましておめでとうございます。今年はいよいよ56年振りの東京オリンピックが開催されます。新体制になり2年が経ちました。昨年は平成から令和に替わり、新元号も2年目に入りました。キャリアアップシステムの導入や携帯用丸ノコ盤の講習会など職人への環境も少しずつ変わってきています。『建総1月号』が出来上りました。今月号の原稿を依頼された方々、ありがとうございました。これからも寒さが一段と厳しくなる季節です。現場で働く組合員の皆様、風邪やインフルエンザには充分気を付けて働いてください。



## 第3回 安全パトロール

令和1年11月28日